

令和8年度第1回旭川方面富良野警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和8年6月30日（火） 午後1時00分から午後2時40分まで

2 開催場所

富良野警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 7人（定員7人）

協議会委員	異 俊 明	雄							
副会長	窪 田 敏	男、加	藤 昌	代、最	上	麗	子		
委員	中 村 壽	樹、竹	本 智	美					
	津 山 正								

(2) 警察署員 8人

署 長	小 半 晃 己			
副署長	佐 藤 裕 一			
会計課長	藤 川 徹			
刑事・生活安全課長	檜 山 亨 敬			
地域課長	柴 田 純 裕			
交通課長	大 村 憲 一郎			
地域係長				
警務係主任（庶務担当）				

4 会長挨拶

今年も観光客やレンタカーが多い季節となりましたが、警察の皆様におかれましては、どうか事故のないようにご尽力ください。

5 署長挨拶

ぜひこの協議会を通じて、委員の皆様方が日常で感じられていることについての忌憚のない意見をいただき、富良野警察署として意見を参考に取組んで参りたいと考えております。

6 業務概況説明

7 諮問テーマ「山岳救助隊員の活動状況」

北海道警察山岳遭難救助隊の成立経緯、活動等についての説明

8 委員からの質問等と警察の説明

- ・ 質問【委員】
人身事故への増加に対する警察での対策
- ・ 回答【警察】
警察を含めた機関で構成される北海道交通安全対策会議で策定した北海道交通安全計画に基づき、道路交通環境の整備や交通安全教育、安全運転管理等を行い、交通事故防止を図っている。
- ・ 質問【委員】
速度を落とすようにマイクで言うだけで取扱いが終わることがあるのか。
- ・ 回答【警察】
違反状態ではないものの交通事故を惹起し得ると認められる場合には、マイクを活用して速度低下を求める交通指導を行っている。
- ・ 質問【委員】

- 警察によるヒグマ被害防止の取組み状況を知りたい。
- ・ 回答【警察】
寄せられたヒグマの目撃情報を基に、付近の警戒や広報媒体を活用した注意喚起等を行っている。
- ・ 質問【委員】
街中で赤色灯を点灯させて走行するパトカーをよく見かけるが、事件が増加しているのか。
- ・ 回答【警察】
街中の交差点における交通事故が増加傾向にあるため、その防止や事件の発生防止のために、パトカーの存在を知らせる目的で赤色灯を点灯させて走行するパトロールを行っている。
- ・ 質問【委員】
警察官の採用が厳しいと聞いたが、どのように対策しているのか。
- ・ 回答【警察】
採用説明を行って広く警察業務を知ってもらう等により、警察官採用試験の受験者確保に努めている。
- ・ 質問【委員】
A Iの急速な進化が犯罪者の新たな道具となり、だまされたことに気が付きにくくなっているのではないか。
- ・ 回答【警察】
A Iを利用したSNS型投資詐欺なども発生しているが、A Iが作成したメールは文面が不自然である場合が多い。また、都合のよい儲け話にすぐ乗らないこと、少しでも不自然だと感じた場合はすぐに警察に相談して欲しい。

9 次回の開催予定
9月中旬頃を予定